

ケアステージタイムズ

今月のトピックス

『病院から処方された薬が残っていませんか？』

けがや病気になったときに処方される薬について、すべて飲み切っていますか？「薬は決められたとおりに飲むべき」と分かっているにもかかわらず、飲み忘れてしまったり、体調が良くなって途中で飲むことをやめてしまうことはありませんか？この処方された薬を飲み切れずに手元に残ったままになる『残薬』は社会的な問題になっています。過去のデータでは在宅の75歳以上の人の残薬は年間およそ475億円分だと言われています。そして医療費だけでなく、薬を飲み切らないことにより完治が遅れ、症状が悪くなったり、体に対する負担も大きくなる、病院に通う時間も長くなる、など悪循環につながる恐れがあります。

「どうしても薬を飲み忘れてしまう…」 「いつ飲んだかわからない」 そうならないために対策をしていきましょう。

●飲み忘れ防止カレンダー

日付にポケットがついた壁掛けカレンダーで、そこに1日分の薬を入れることができるようになります。カレンダーみたいに大きくないほうが良い、細かく分かれていたほうが分かりやすい人には1週間×朝・昼・夜・寝る前が合体したお薬ケースも販売されています。



担当医師の指示が必要ではありますが、服用するタイミングが同じ薬は1袋ずつまとめることができます。ご自分で1回分・1日分にまとめるのが大変な場合、担当医や薬剤師に相談をしてみましよう。体調が良くなってきたときや外出が重なるときなど、どうしても薬を飲むことを忘れてしまうこともあります。ただ「ま、いっか」の自己判断が回復力を遅らせてしまっているかもしれません。最近では『かかりつけ医とともに、かかりつけ薬局・薬剤師を持ちましよう。』とされています。生き活きと生活を送るために、相談窓口は多く持ちましよう。

(作業療法士 米井)

今後の行事・イベント情報

6月の行事 和菓子の日

ご存知ですか？6月16日は和菓子の日です。6月は和菓子の日で18日～23日のティータイムに特別なおやつを提供致します！お楽しみに☆

デイサービス空き状況

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
×	△	△	△	○	○

○：空き有り △：若干名のみ

行事報告

5月10日～5月17日

下妻市の農園に苺狩りに行ってきました！！

